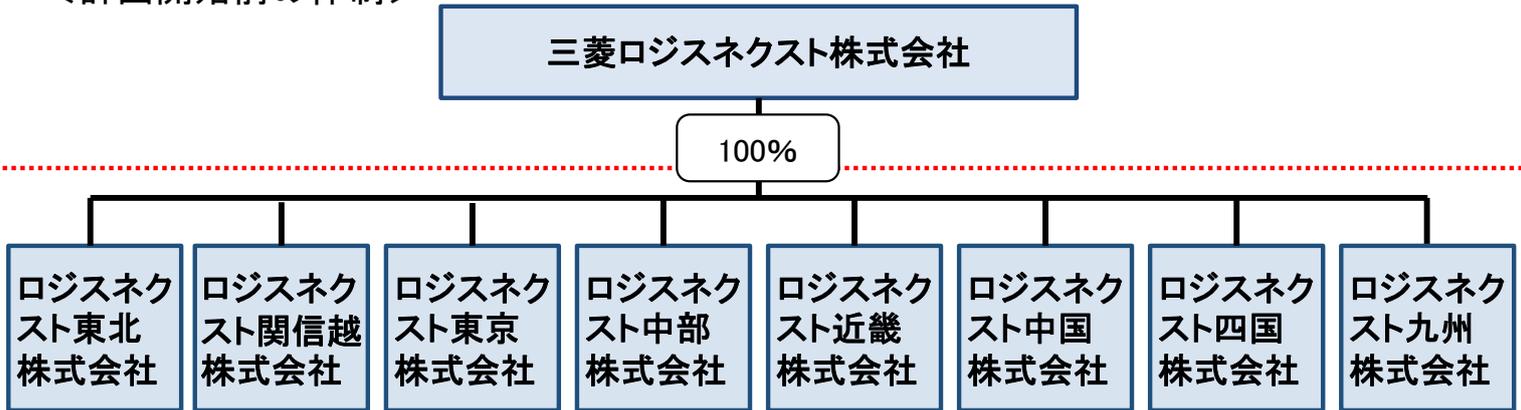


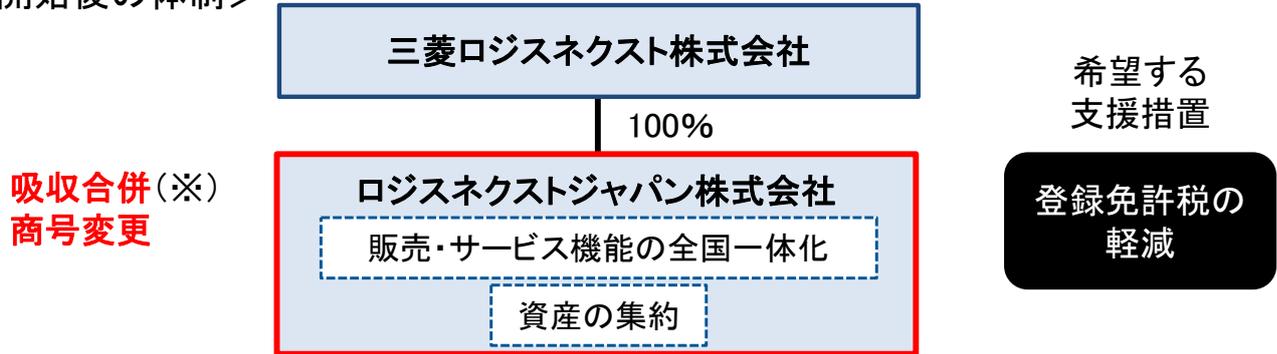
三菱ロジスネクスト株式会社の「事業再編計画」のポイント

三菱ロジスネクスト株式会社は、ロジスネクスト近畿株式会社を存続会社として直系子会社7社を吸収合併し、販売・サービス事業とコーポレート機能の全国一体での運営に転換し、重複コストの削減と業務プロセス・サービスの向上・標準化を図ることにより、経営資源の最適化と生産性向上を通じて、国内事業の収益性と企業価値の持続的向上を目指す。

<計画開始前の体制>



<計画開始後の体制>



吸収合併(※)
商号変更

(※)ロジスネクスト近畿株式会社を存続会社とする7社吸収合併

【生産性の向上】

・従業員1人当たり付加価値額を2028年3月までに17.67%向上させる。

【財務の健全性】

三菱ロジスネクスト株式会社

・有利子負債/キャッシュフロー 6.4倍 ・経常収支比率 104.7%

ロジスネクストジャパン株式会社

・有利子負債/キャッシュフロー 0.6倍 ・経常収支比率 110.7%

【商品の新販売方式の導入、サービスの新提供方式の導入】

・売上高販管費率を計画最終年度(2027年度)において、6.5%低減する。

【計画の実施期間】

・2025年10月～2028年3月